

保険金・給付金請求 QRコード付き診断書ソリューション

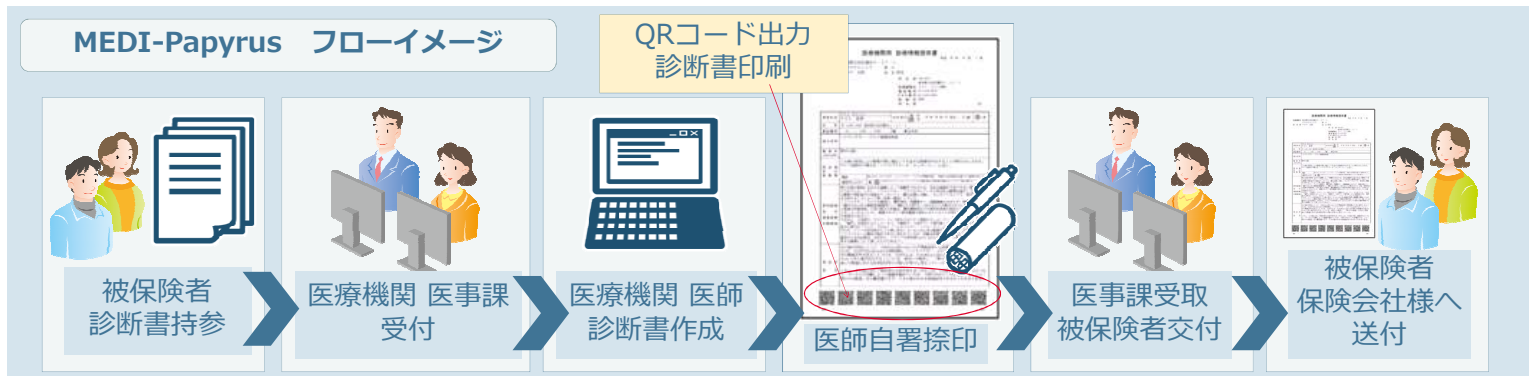
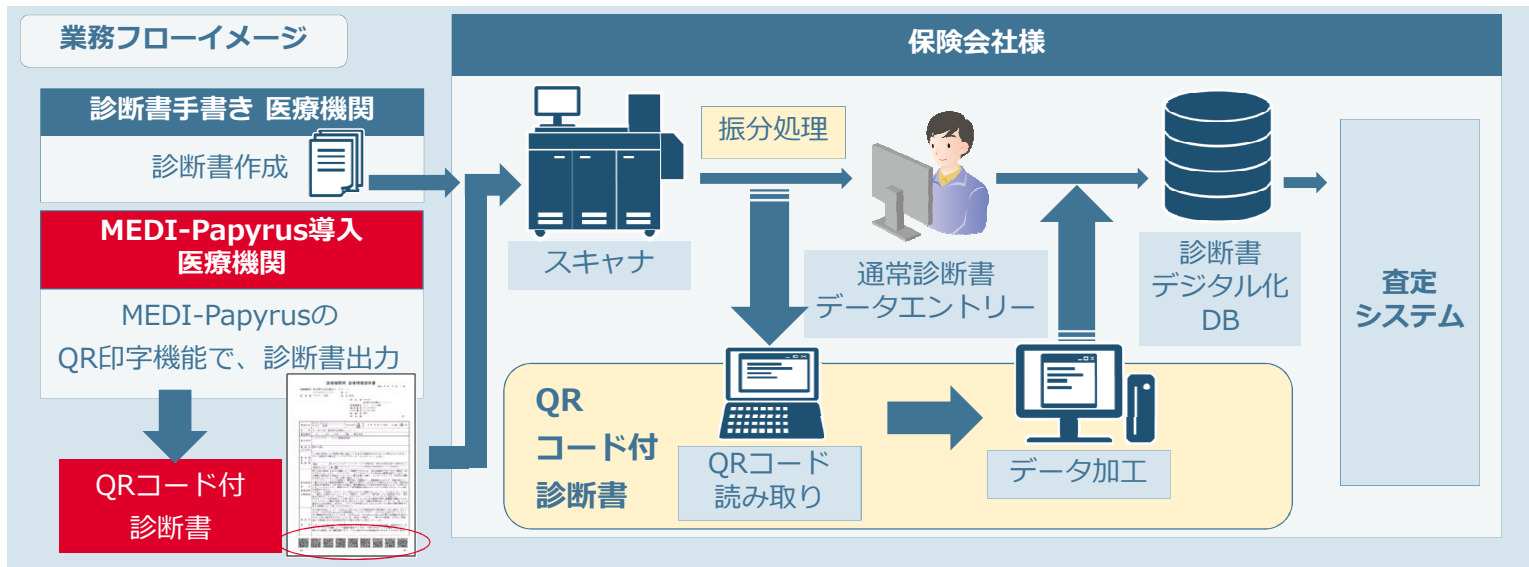


- ➔ 医療機関にて医師が入力した診断書情報をそのままQRコードに格納します。
- ➔ 診断書に印字されたQRコードを読み取ることで診断書のデジタル化を「速く」「安く」「正確に」実現します。

特徴

- ➔ スキャニング時に診断書情報をデジタル化し査定スピードを向上
- ➔ データエントリーよりも安い価格設定
- ➔ 人手を介さないデジタル化によるデータ精度の向上

ソリューションイメージ



導入メリットと事例

診断書デジタル化ソリューションを導入することによって得られるメリットは下記です。

速い



メリット 1 **診断書のデジタル化作業を瞬時に対応**

- デジタル化で必要となる「データエントリー」「入力検証」「修正」等の工程が不要
- QRコードによるデジタル化は瞬時におこなえるため後続処理へ即時連携 ⇒ 「支払いの早期化」または「査定時間の拡大（査定の充実）」の可能性

安い



メリット 2 **デジタル化コストの低減**

- 一般的なデータエントリーによるデジタル化に比べて安い価格設定

正確

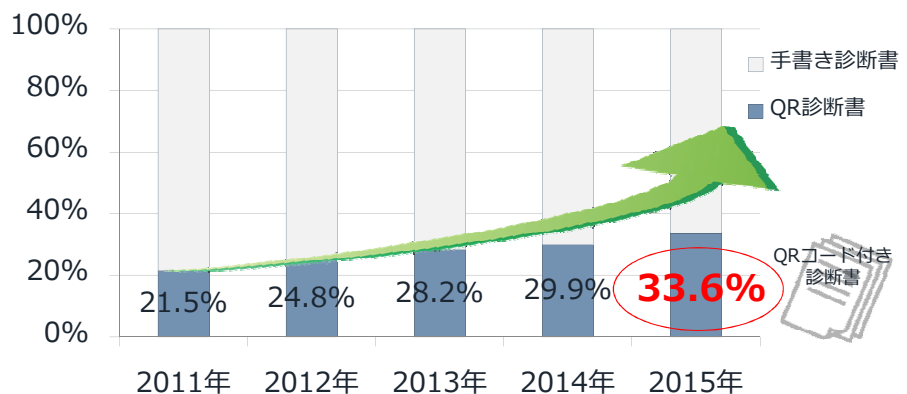


メリット 3 **誤読、誤入力の可能性の排除**

- 医師が入力したデータをそのままQRコードへ格納
- QRコードを読み取るだけで人手を介さずデジタル化

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(A生命保険会社様) 2010年5月より発行数の多い「入院・手術診断書」をQRコード化



導入実績

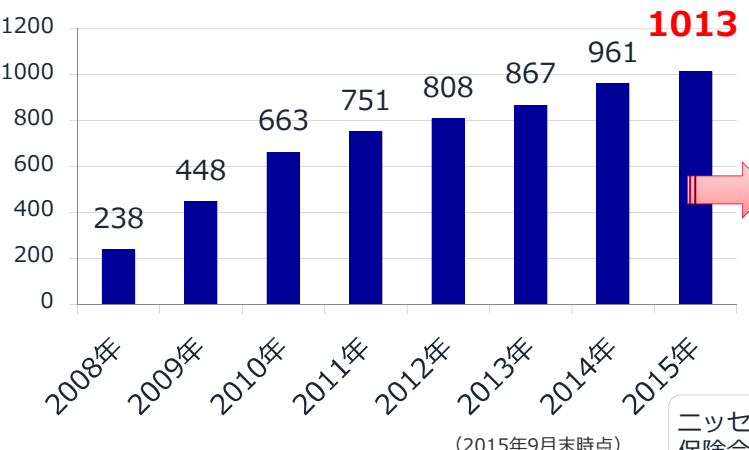
- ✓ 導入予定を含め、現在4社が診断書デジタル化ソリューションを採用
- ✓ その他複数の生命保険会社にて採用検討中

1	A生命保険会社様 (2010年 5月 ~)
2	B共済団体様 (2013年 4月 ~)
3	C生命保険会社様 (2015年 8月 ~)
4	D生命保険会社様 (2016年 3月 サービスイン予定)

MEDI-Papyrusとは

- 患者様から作成依頼される各種診断書の作成状況を適切に管理し、医師の文書作成負荷を軽減するシステムです。
- 2006年1月より、診断書作成管理支援システムとして全国の医療機関向けに販売を開始し、診断書の発行枚数が多い急性期病院を中心に、全国1,000を超える医療機関で稼働中です。(2015年9月末時点)
- MEDI-Papyrusが提供する診断書様式は約2,000様式。うち、保険会社様、共済様の診断書は約800様式にも上ります。

MEDI-Papyrus導入病院数



診断書システムにおけるMEDI-Papyrusのシェア

<導入病院の病床規模>

800床以上 : 41病院(46%)*

600~799床 : 75病院(47%)*

*病床規模別の病院数におけるMEDI-Papyrusの導入割合 (厚生労働省 平成25年医療施設調査・病院報告の概況より算出)

<導入病院の種類>

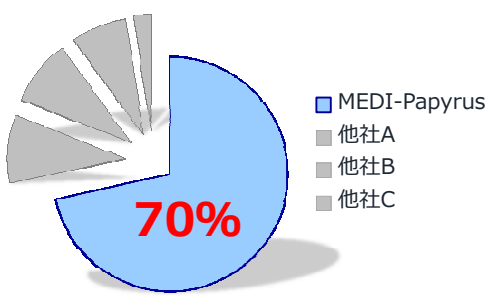
国立病院機構 : 79病院

大学病院 : 58病院

赤十字病院 : 35病院

済生会病院 : 29病院

労災病院 : 14病院 など



(一般社団法人 生命保険協会調べ 2015年8月末時点)

ニッセイ情報テクノロジー株式会社
 保険会社様窓口 保険営業本部 梅原、 naoto_umebara@nissay-it.co.jp Tel.03-5532-3041
 共済様窓口 年金・共済営業本部 共済営業担当、 kyosai@nissay-it.co.jp Tel.03-5532-3042

HP: <http://www.nissay-it.co.jp>